



平成24年11月2日

千葉市教育委員会

教育長 志村 修 様



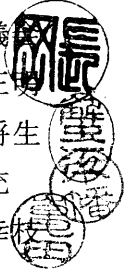
幸町地区学校適正配置地元代表協議会

会長 長岡 正

副会長 蟹江 将生

副会長 木幡 充

副会長 亀田 幸



## 幸町地区3校統合小学校開校時期の変更を求める要望書

日頃より、幸町地区の子どもたちのためにご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、当協議会が本年6月22日に提出した「幸町地区の3つの小学校統合に関する報告および要望書」で要望した内容について、9月25日の千葉市教育委員会会議において決定していただきましたことに心より御礼申し上げます。

10月25日に開かれた第28回（平成24年度第2回）幸町地区学校適正配置地元代表協議会において、市教育委員会から、決定内容や今後の進め方についての報告及び説明がありました。それらをふまえて話し合った結果、当協議会が要望した事項の一部について、再検討をお願いすることとなりました。

つきましては、以下の事項について、再度、ご検討していただきたく要望する次第です。どうぞよろしく御取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

### 1. 再検討していただきたい事項

①幸町第一小学校および幸町第四小学校の統合校と幸町第二小学校の統合校開校について、当初、平成26年4月として要請しましたが、平成27年4月に変更して下さい。

### 2. 再検討を求める理由

①現在、幸一小と幸四小の平成25年4月統合（第一段階）にむけた両校関係者等による諸準備が進められています。学校現場は、児童の事前交流、教育課程の調整、備品の移動などで相当な労力を費やしており、2年続けての統合による学校現場への負担は極めて重く、その軽減が求められています。

②幸一・四小統合校と幸二小は、それぞれ別の中学校区ですが、統合後の幸二小の中学校区が原則として幸一中区となることもあって、3校の児童・保護者の不安は大きいと思われます。その軽減を図る上で、児童の事前交流など十分な統合準備を行なう時間の確保が必要です。

以上の理由により、当初、お願いした平成26年4月の3校統合校開校を、1年延期することはやむを得ないと判断しました。重ねてのご理解と再検討をお願いいたします。

以上